

2025年4月吉日

2025年度日本マスタース水泳短水路大会さいたま会場ご案内

拝啓、貴チームにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。
この度は「2024年度マスタース水泳短水路大会さいたま会場」にお申込みいただき誠にありがとうございます。
安全な競技会開催には、選手、チーム責任者、競技役員のみなさまの協力が不可欠です。
参加される皆さまが本案内の内容を必ずご確認のうえ、前向きな姿勢で競技会運営にご協力いただけますよう
よろしく申し上げます。

記

【開催日】 2025年 4月 27日 (日)

【会場】 アテナアクアメイツスイミングクラブ (公認 25m×6レーン 1面)

338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷3-1-25

TEL 048-855-3372

<交通> JR埼京線「南与野駅」西口徒歩5分

新宿駅より約30分 大宮駅より約10分

- ▶ 会場の駐車場はご利用できません。やむを得ずお車でお越しの際は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
- ▶ 会場の駐車場は駐車券をお渡ししている競技役員のみご利用できます。
- ▶ 自転車でお越しの方は駐車場内駐輪場へ止めてください。

参加人数・各時間表				
【参加クラブ数】	194 クラブ			
【参加人数】	420 名	女子 196名	男子 224名	
【開場時間】	8:30			
【競技開始時間】	10:00			
【競技終了予定時間】	15:21			
【最終退館時間】	16:00			
【ウォーミングアップ】	8:35	～	9:20	No21終了後 ～ 13:00
【公式スタート練習】	9:20	～	9:40	12:50 ～ 13:00
【リレーオーダー締切時間】	メドレーリレー	9:30	フリーリレー	12:30
	混合メドレーリレー	11:15	混合フリーリレー	14:00

【大会中止について】

(1) 社会情勢ならびに天変地異等の不可抗力により予測が出来なかった場合には中止いたします。

【ADカード】

- (1) 参加選手は各チームへ送付するADカード(一人1枚)を必ずお受け取り下さい。チーム責任者は必ず選手にお渡しください。
- (2) 入場、招集受付、賞状受け取り、撮影の際に必要なになりますので、必ず持参し会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (3) ADカードを紛失および忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。
再発行料として500円が必要です。
- (4) 各チームへ「チーム責任者票」を1枚同封しています。会場への来場、抗議の提出はチーム責任者票をお持ちの方に限ります。なお、チーム責任者票の再発行は行えませんので紛失等にはご注意ください。

【会場入退館】

- (1) 入場口にてADカードチェックを行います。
- (2) 1階エントランスにてチーム受付を行ってください。参加賞・予約プログラムをお渡しします。
- (3) ADカードの提示のない方は入館できません。
▶ 無観客の開催といたしますので、応援者、観覧者の入館はできません。
- (4) 入場時に会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがあるので絶対におやめください。
- (5) 選手の方は、自身の競技終了後速やかな退館にご協力ください。

【競技スケジュール】

※ 競技スケジュールはあくまで予定であり、競技進行状況により前後します。

No	午前 競技種目	組数	予定時間	No	午後 競技種目	組数	予定時間
	ウォーミングアップ	8:35~9:20			ウォーミングアップ	No21終了後~13:00	
	公式スタート練習(全レーン)	9:20~9:40			公式スタート練習 1レーン・2レーン	12:50~13:00	
	No1招集開始	9:50~			No22招集開始	13:00~	
1	女子 200 m 個人メドレー	3 組	10:00	22	女子 200 m 自由形	4 組	13:15
2	男子 200 m 個人メドレー	5 組	10:12	23	男子 200 m 自由形	4 組	13:33
3	女子 4x25 m メドレーリレー	1 組	10:31	24	女子 4x25 m フリーリレー	2 組	13:48
4	男子 4x25 m メドレーリレー	1 組	10:34	25	男子 4x25 m フリーリレー	1 組	13:53
5	女子 100 m 自由形	5 組	10:36	26	女子 50 m 自由形	7 組	13:55
6	男子 100 m 自由形	6 組	10:49	27	男子 50 m 自由形	11 組	14:05
7	女子 100 m 背泳ぎ	1 組	11:02	28	女子 50 m 背泳ぎ	4 組	14:18
8	男子 100 m 背泳ぎ	2 組	11:05	29	男子 50 m 背泳ぎ	3 組	14:25
9	女子 100 m 平泳ぎ	4 組	11:11	30	女子 50 m 平泳ぎ	5 組	14:30
10	男子 100 m 平泳ぎ	3 組	11:22	31	男子 50 m 平泳ぎ	6 組	14:37
11	女子 100 m バタフライ	2 組	11:28	32	女子 50 m バタフライ	1 組	14:45
12	男子 100 m バタフライ	2 組	11:33	33	男子 50 m バタフライ	3 組	14:46
13	女子 25 m 自由形	8 組	11:38	34	混合 4x25 m フリーリレー	1 組	14:55
14	男子 25 m 自由形	8 組	11:46	35	女子 100 m 個人メドレー	5 組	14:58
15	女子 25 m 背泳ぎ	3 組	11:52	36	男子 100 m 個人メドレー	4 組	15:11
16	男子 25 m 背泳ぎ	1 組	11:56				
17	女子 25 m 平泳ぎ	4 組	11:57				
18	男子 25 m 平泳ぎ	5 組	12:01				
19	女子 25 m バタフライ	5 組	12:06				
20	男子 25 m バタフライ	4 組	12:11				
21	混合 4x25 m メドレーリレー	2 組	12:20		競技終了予定		15:21

【競技方法】

- (1) 本大会は一般社団法人日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- (2) 組み分けは、年齢区分別に高年齢から低年齢へ、エントリータイムの遅い組から速い組への順に行います。
- (3) 本会場は、半自動計時のみでの運営となります。世界記録については対象外となります。

<スタート>

- (1) 25m種目およびリレー種目を除き、オーバー・ザ・トップ方式で行います。
- (2) マスターズ水泳では背泳ぎ以外の種目は、①スタート台上、②プールデッキ、③水中から、スタートすることができます。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全上の理由により、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) 当会場のスタート台は、台の周りがステンレス製です。クラウチングスタートをされる方は、後方の足が滑りやすいので十分注意してください。
- (4) 25m種目はターンサイドからスタートします。スタート台はスタート側より低い設定になっています。
- (5) 入場した際、自分の泳ぐレーンを確認してください。競技役員はお名前の確認は致しません。
 - ① 25m種目およびリレー第2、第4泳者
 - ▶▶ 荷物は第二招集所を出た先の荷物置き場においてからスタートサイドに向かいます。
 - ▶▶ ADカードは荷物置き場のADカード受けに入れてください。
 - ② 50m以上種目およびリレー第1・第3泳者
 - ▶▶ 荷物・ADカードは各レーンに設置されている脱衣かごに入れてください。衣類などは直接脱衣かごへ入れることのないよう袋やバッグへまとめてください。
- (6) 競技プールでの水浴びは禁止です。
水浴びはプールサイドに設置されている「水浴び用バケツ」をご使用ください。

<プールからの退水方法>

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう注意しながら横から退水してください。
- (2) ゴール後は次の組がスタートするまでレーンロープにつかまり水中で待機し、次の組のスタート後、横から退水してください。ただし25m種目は競技終了後、速やかに退水してください。
- (3) 全ての個人種目・リレー種目の退水方向
 - ▶▶ 競技終了後、2～4レーンの泳者は1レーン側へ、5～7レーンの泳者は8レーン側へ移動し耐水してください。
 - ▶▶ リレー種目第1・2・3泳者は他チームの競技の妨げにならないように退水してください。
速やかに退水できない場合は、競技終了までレーンロープにつかまり水中で待機してください。
- (4) 退水後、荷物を取る際、他の人の荷物と取り間違えないようご注意ください。

【ウォーミングアップ】

競技プール	8:35 ~9:20	全レーン
	No21混合メドレーリレー終了後、13:00まで	
サブプール	8:35 ~競技終了まで	
公式スタート練習	9:20 ~9:40	1~4レーン スタート台から 5~8レーン ターンサイドから
	12:50 ~13:00	1~2レーン スタート台から

- (1) 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用を禁止します。
 - ▶▶ スタート後は25m泳ぎきり、プールサイドから退水してください。
- (2) 公式スタート練習以外での飛び込みは行わないでください。
- (3) メインプールの水深は、スタート側1.3m、中央1.6m、ターン側3mとなっております。右側通行を厳守し、お互い気を付けて行ってください。

【招 集】

- (1) 招集は男女問わず招集所にて行います。
ADカードをお持ちのうえ、2階第一招集所へお越しください。
- (2) 招集所へは、25m種目は自身の出場する4組前、50m・100m種目は3組前を目安にお越しください。
プログラムナンバー1、女子200m個人メドレーの招集は、9:50より開始します。
- (3) 招集では以下の手順で受付をします。
 - ① 2階第一招集所で招集員が「競技種目」「お名前」「所属チーム」をお呼びします。
ADカードを提示の上、出場チェックを受けてください。その後第二招集所に移動します。
 - ② 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。
 - ③ 自身の組、レーンは忘れないように、また、間違いのないようにしてください。間違えて泳いだ場合は失格となります。
- (4) 招集受付を済ませないと、いかなる理由であれど棄権となり出場できません。

【表 彰/記 録】

- (1) 出場者全員に参加賞を授与いたしますので必ずお受け取り下さい。
- (2) 公認された記録は、(一社)日本マスターズ水泳協会HPより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。
- (3) 各種目・各年齢区分の個人種目1～8位、リレー種目1～3位に賞状を授与いたします。
賞状は、1階エントランス賞状引き渡し所にてADカード持参の上受け取りください。
- (4) マスターズ水泳日本記録樹立者には、プールサイドにて日本新記録証と副賞を授与します。
- (5) 男女別・年齢区分別ランキングを各種目終了時に、(一社)日本マスターズ水泳協会HPにて発表いたします。
以下、URLまたはQRコードよりアクセスしてください。結果速報掲示は行いません。
<https://tdsystem.co.jp/ProList.php?Y=2025&G=0&GL=1&M=4&G=69>
- (6) 日本記録の公認には、WORLD AQUATICS承認水着の着用が必要です。
※ 水着の規定は、(一社)日本マスターズ水泳協会HPでご確認ください。
- (7) 日本記録樹立者は泳者の生年月日を証明する以下書類のコピーが必要になりますのでご用意ください。



▶▶ 日本記録：パスポート、住民票(3ヶ月以内)、運転免許証、マイナンバーカード

【異 議】

競技の失格内容や状況等に意義のある時は、ランキング発表後30分以内にリゾリューションにある抗議書に内容を記載し抗議料50,000円を添えてリゾリューションに提出してください。
抗議書の内容を大会総務で検討し裁定いたします。なお、抗議書の提出はチーム責任者に限ります。また、抗議の内容が承認された場合は抗議料を返金いたしますが、講義内容が却下された場合は抗議料を返金いたしません。その他のお問い合わせにつきましては、リゾリューションにお申し出ください。

【申 告】

以下の項目に該当する方は、大会当日に【出場申告用紙】にて事前に申告が必要です。

- (1) テープ等をされる方
 - ※ 提出書類： 出場申告用紙 <審判長の確認が必要です>
 - ▶▶ 原則としてテーピングは禁止です。
 - ▶▶ 怪我により使用の承認が必要な場合は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリューションへお越しください。
(指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するテープ等は基本的に許可できません。)

(2) 障がい認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

※ 提出書類： 出場申告用紙 <審判長の確認が必要です>

▶▶ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

▶▶ 申告時に申告した方も当日の確認が必要となるため、招集所へお越しく下さい。

(3) 出場に介助が必要な方

※ 提出書類： 出場申告用紙

▶▶ チーム内にて介助者の対応をしてください。

▶▶ 介助者は招集席からスタート席までつくことはできますが、スタートの介助はできません。
(スタート台に上がる際に補助をすること、一緒に水中に入ることは不可)
ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。

(4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム

※ 提出書類： 出場申告用紙

▶▶ 第2泳者以降が申告なく水中からスタートした場合は失格です。

【施設使用上の注意】

(1) 会場内の動線・使用禁止エリアなどのルールを守ってご利用ください。個別対応はいたしかねますのでご了承ください。

(2) プールサイドならびに更衣室は履物厳禁です。履物は下駄箱室をご利用ください。もしくは各自で袋に入れてお持ちください。

(3) プールサイドは食事禁止です。水分補給はできます。

(4) ごみは館内に設置してあるごみ箱を利用してください。分別にご協力ください。

(5) 下記のことは禁止します。

① 火気の使用

② 喫煙(喫煙は指定場所のみ)

③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用

④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み

⑤ 会場内電源を使用する電気機器の充電・使用

<控え場所の利用について>

(1) 控え場所は譲り合ってご利用ください。

(2) 控え場所は別紙館内案内図を参照してください。

(3) 駐車場にあるアテナスクールバスも控え場所としてご利用ください。1台につき定員は20名です。

(4) なるべく参加人数が少数のチームがご利用ください。尚、放送が入りませんので招集等お気を付けてください。

(5) 競技役員が巡回していますので、指示があった場合は従ってください。

<更衣室の利用について>

(1) 更衣室の鍵付きロッカーの貸し出しを行います。数に限りがありますのでご了承ください。

(2) 鍵付きロッカーをご利用のご希望の方は、インフォメーションデスクにて手続きをしてください。

(3) 更衣は必ず更衣室で行ってください。

【健康管理】

(1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。

水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。

(2) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、本部室にて応急処置を行います。本部には看護師が常駐しています。

- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたら来場いただかないようにお願いします。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重をお願いします。
- (4) マスターズ水泳キーワード9の実践をお願いします。
- (5) 大会当日、看護師より出場停止を勧告された場合は指示に従ってください。

【撮影について】

- (1) ADカードを所持している参加者は、撮影許可証の手続きは不要です。
- (2) 撮影時はADカードを首にかける等、はっきり見える位置に携帯するようお願いします。
- (3) 会場内で不適切と思われる撮影の通報および、主催者が不審と判断した場合は該当者に説明を求め、退館勧告を行う場合があります。加えて悪質と思われる事案の場合は警察に通報し対応を依頼します。
- (4) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等の「WEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いします。なお、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。また観客席、控え場所での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。

【その他】

- (1) 大会前日のアテナアクアメイツ営業時間内(10:00～22:00)に、荷物を置いたり、並んだりすることはご遠慮ください。
- (2) 各チーム、自身の競技終了後は忘れ物のないように確認してください。大会受付での忘れ物管理は行わず、競技終了後に残った忘れ物は廃棄処分いたします。
- (3) お申し込み時に申告の大会当日緊急時の連絡先(選手のご家族等に急を要する連絡の取れる番号)は、事故・怪我の発生等万一の際に実行委員で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記の通り、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合
 - ▶ 出場者全員の緊急連絡先を把握しお持ちください。
 - ② 責任者が会場へ同行されない場合
 - ▶ 大会当日、緊急時に選手のご家族等に連絡が取れるようご準備ください。
- (4) 会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販売物等の配布、集客活動を行うことは禁止します。
- (5) スタートリストが(一社)日本マスターズ水泳協会HP「記録一覧」→「会場別ランキング」もしくは下記アドレスまたはQRコードから確認できます。

<https://tdsystem.co.jp/ProList.php?Y=2025&G=0&GL=1&M=4&G=69>



主催者・主管からの連絡事項

■(一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則(抜粋)(カッコ内:競技規則条項)

(1) 出発について(背泳ぎを除く)

- a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台・プールデッキおよび水中のいずれからでもできる。(第4条1項)
- b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前方またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。(第4条1項)
- c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁に付ける。(第4条1項)
- d. 出発合図の前にスタート動作を開始した競技者は失格となる。(第4条3項)

(2) バタフライについて

- a. 全ての足の上下動作は同時に行われなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(第8条3項)
- b. 泳者はスタートおよび折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回の蹴りと後方への一かきが許される。スタート後、折り返しの後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返しあるいはゴールまで体は水面上に出ているなければならない。(第8条5項)

(3) メドレー競技について

個人メドレーでは、自由形の際に壁から足が離れたときはあおむけの状態であってもよいが、うつぶせの状態になるまでは、バタフライの蹴りも含めていかなる足の蹴りも行ってはならない。(第9条1項)

(3) 競技終了後の退水について

泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他の妨害行為をした場合も失格となる。(第10条9項)

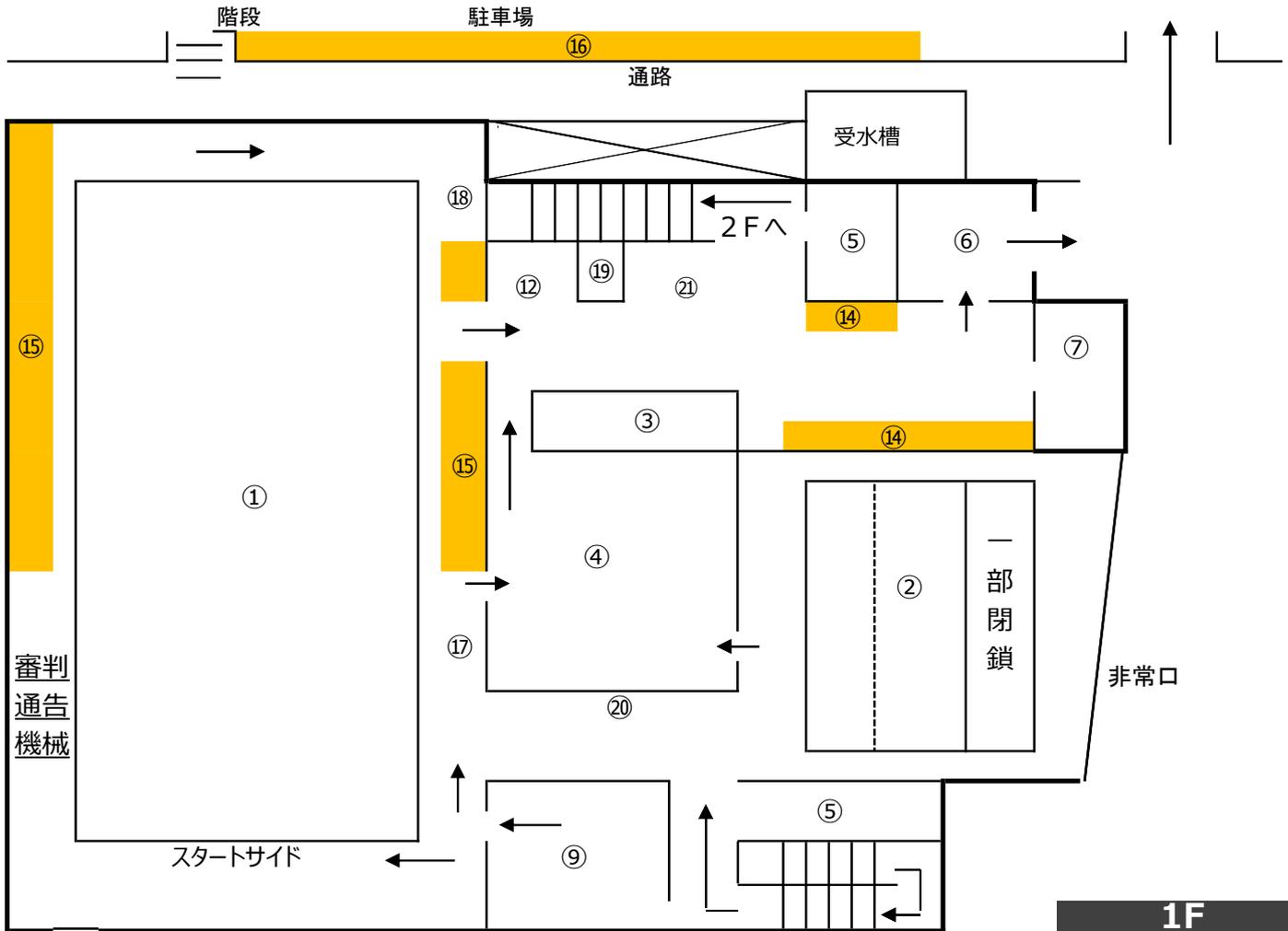
(4) リレー競技の第1泳者の記録について

4×25mのリレー競技を除き、リレー競技の第1泳者の記録は新記録に申請することができる。(第13条5項)

(5) 水着の規定について

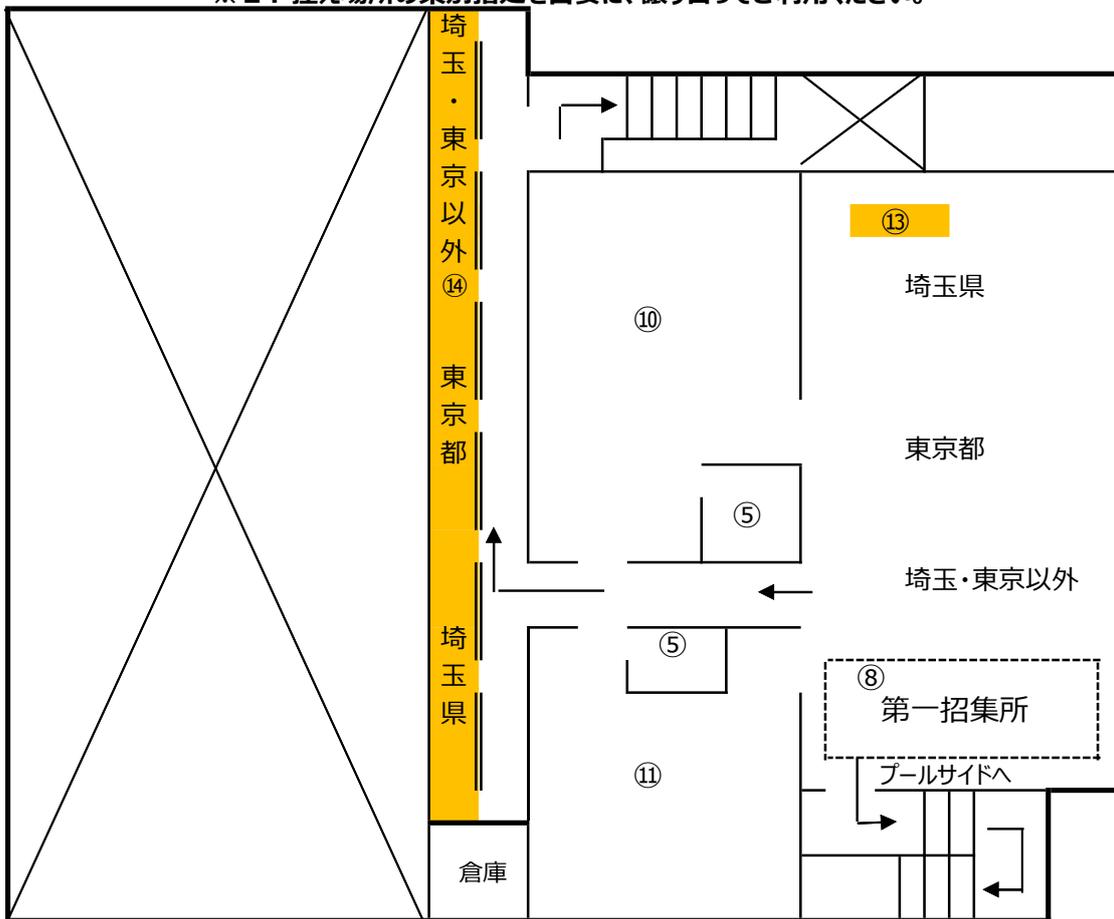
競技会で着用できる水着等は、競技会開催日に本協会が公表している水着規定に準じる。(第15条1項)

<アテナアクアメイツ会場案内及び避難経路>



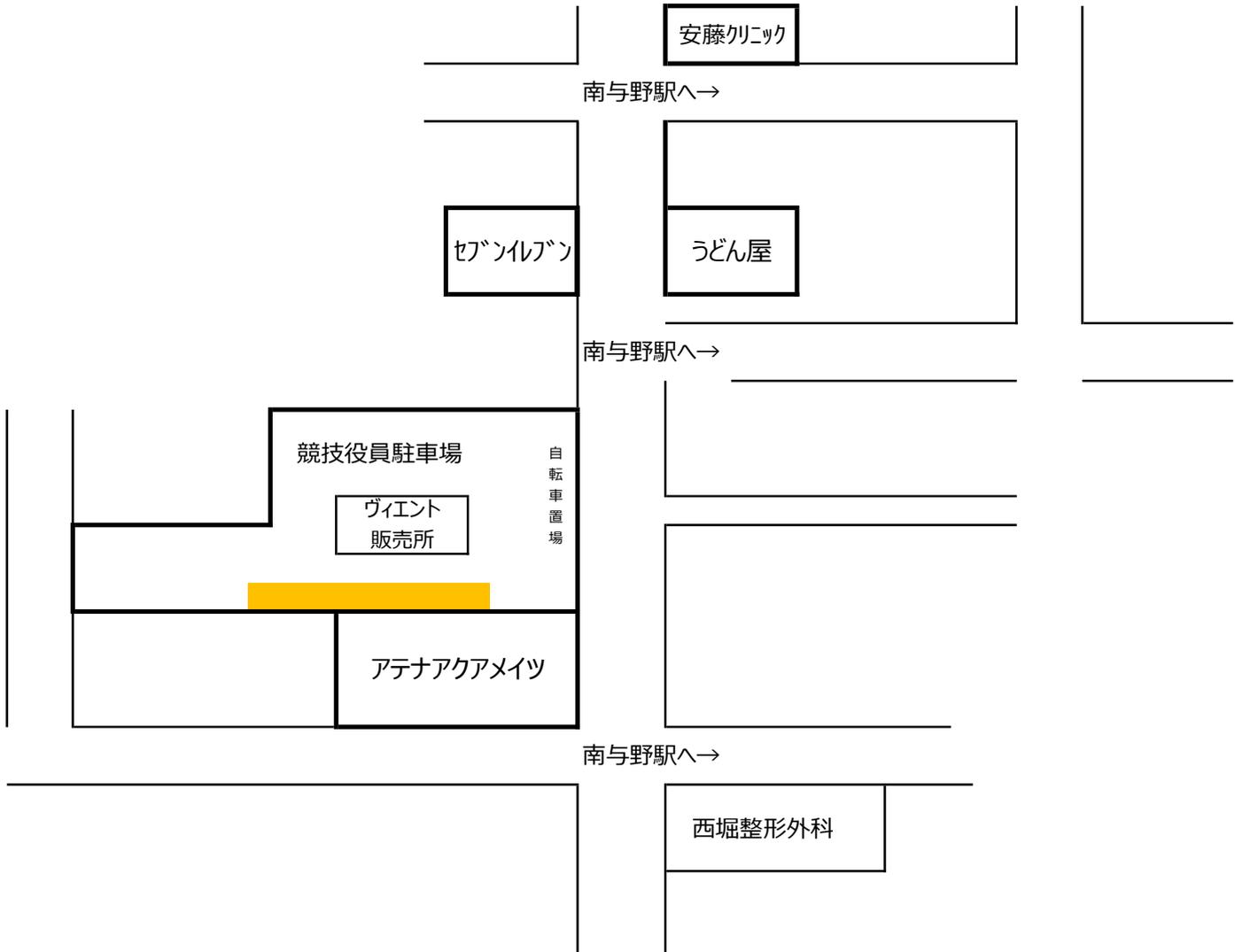
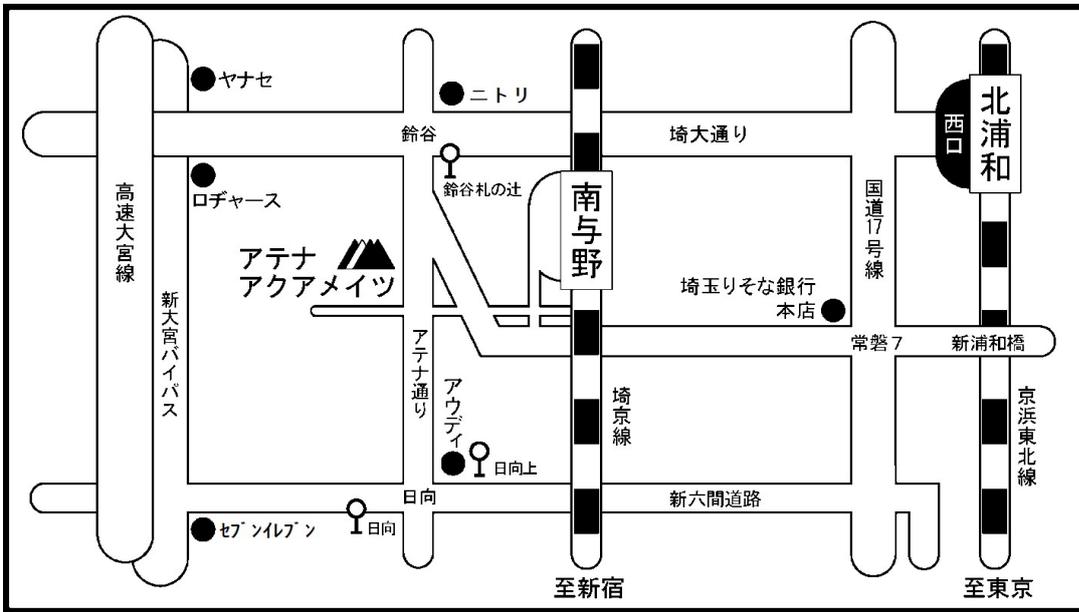
1F

※ 1 F 控え場所・プールサイド控え場所・スクールバスの県別指定はありません。
 ※ 2 F 控え場所の県別指定を目安に、譲り合ってください。



- ① 競技プール
- ② サブプール
- ③ リゾリユーション
- ④ 本部
- ⑤ トイレ
- ⑥ 玄関
- ⑦ 下駄箱室
- ⑧ 第一招集所
- ⑨ 第二招集所
- ⑩ 女子更衣室
- ⑪ 男子更衣室
- ⑫ 競技役員控え場所
- ⑬ 選手控え場所 (体操場)
- ⑭ 選手控え場所 (ギャラリー)
- ⑮ 選手控え場所 (プールサイド)
- ⑯ 選手控え場所 (スクールバス)
- ⑰ 25m種目荷物置き場 ADカード受け
- ⑱ 25m種目レース前待機場所
- ⑲ 賞状受付
- ⑳ シャワー
- ㉑ チーム受付

2F



- ※ アテナアクアメイツの駐車場は、競技役員以外の方は利用できません。
- ※ 競技役員の方は、駐車券をダッシュボード上に提示してください。
- ※ やむを得ず車で来る方は、有料駐車場をご利用ください。

※ 埼京線、南与野駅下車 新宿より約30分・大宮より約10分 南与野駅より徒歩5分

※ コピーして使用してください (A4サイズ 白統一 裏紙不可)

変更

※ 登録者シールの貼付または手書きが可能です ※

2025年度日本マスターズ水泳短水路大会さいたま会場 リレーオーダー変更届

(この会場の個人種目に全員が申し込みをしていなければなりません)

チームID							申込責任者
チーム略称							

《オーダー変更》

- ◎ オーダーを変更する種目のプログラムNo・組・レーンを記入し、性別・距離・種目に○印を付けてください。
- ◎ 1種目につき、1枚使用してください。
- ◎ エントリータイムは変更できません。

プログラムNo.	組	レーン	競技種目		
			女子	4 × 25m	フリーリレー
			男子		メドレーリレー
			混合		

《オーダー》

第1泳者	ID					女・男
	氏名	<登録者シール貼付可>				歳
第2泳者	ID					女・男
	氏名	<登録者シール貼付可>				歳
第3泳者	ID					女・男
	氏名	<登録者シール貼付可>				歳
第4泳者	ID					女・男
	氏名	<登録者シール貼付可>				歳

《区分》

72～119歳	120～159歳	160～199歳	200～239歳
240～279歳	280～319歳	320～359歳	360～399歳
合計年齢	歳		

受付時間	受付者	コンピュータ	記録